

「今」と「未来」のために、今私たちができること [目標8] 働きがいも経済成長も

エス・ディー・ジーズ



「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現に向けた世界共通の目標「SDGs」。「今」も「未来」も幸せに暮らし続けるために、今を生きる私たちは何ができるのか。一人一人が“**自分のこと**”として考え、身近なことから行動していくことが大切です。

8 働きがいも 経済成長も



フェアトレード (公正な貿易)

途上国で作られた製品などを適正な価格で継続的に取り引きすることで、生産者の生活改善や自立を支援する貿易の仕組み



買い物の際にフェアトレード商品を選ぶことで、間接的に途上国の生産者支援につながります。

世界では、児童労働や強制労働などが深刻化している国や地域があります。また、若者の高い失業率や、仕事があっても貧困から抜け出せない経済格差、性別や正規・非正規の違いによる賃金格差なども世界的な問題となっています。

日本ではさらに、長時間労働やサービス残業なども問題となっており、国では「働き方改革」関連法を制定し、時間外労働の上限規制や年次有給休暇の取得促進、雇用格差の是正など、その解消に向けた取り組みを進めています。

持続可能な経済成長の実現には、「働きがいのある人間らしい仕事（ディーセントワーク）」や「仕事と生活の調和（ワークライフバランス）」が重要となっており、その推進が求められています。

日常生活でできる取り組み

- フェアトレード商品を購入する
- 地産地消を心掛ける

職場での取り組み /

- 年次有給休暇の取得促進
- テレワークの導入・推進

市の取り組み

- 若者チャレンジ応援プロジェクト
→起業などの夢や希望の実現、あるいは地域の課題解決や活性化に向けた若者のさまざまなチャレンジをサポート
- 人材獲得応援事業
→スキルアップのための社員教育や多様な人材が活躍できる労働環境整備などに取り組む企業をサポート